

2022年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
ヴォーカルⅢ											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	国友よしひろ、結城安浩、深水みゆき、岡村美帆、前田祐佳			実務経験	有	職種	音楽講師				
担当教員紹介											
日本工学院専門学校 卒業											
『劇団四季』出身。退団後フリーの役者として多数の舞台に出演。現在は、後進の指導と共にコンサート活動も行っている。プロ・フィット声優養成所、劇団鳥獣戯画 講師。											
授業概要											
この授業は演習を中心としている。さまざまなスタイルの歌唱演習を行いながら、呼吸・体・技術のバランスを考えた歌唱方法を課題ごとに学習していく。客観的視点を基に全体及び個別による演習と指導を行う。											
到達目標											
卒業後の活動におけるさまざまな面接及びオーディションを想定しつつ、主に声楽歌唱における音楽的スキルの習得並びに個々のスタイルに合った表現を身に付けることを目標としている。											
授業方法											
最初に歌唱に必要な基礎的ウォーミングアップを行い、その後スコアを基に読譜し、歌唱演習を行う											
成績評価方法											
学期末発表 40% 学期末に行う演習 各演習 30% 授業内に提示される各課題の演習 平常点 30% 演習授業における積極的な授業参加の度合、並びにコミュニケーション能力											
履修上の注意											
ウォーミングアップ及び歌唱に支障のない服装を求める 授業中の私語、受講態度には厳しく対応する											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション 前期の授業内容の確認と、個別インタビュー（個々の対話から、各課題を知る）										
第2回	理論的な歌唱表現のトレーニング① 主に音程・強弱・操作・日本語の発音を中心とした歌唱スキルの習得実践、全体及び個別指導										
第3回	理論的な歌唱表現のトレーニング② 主に音程・強弱・操作・日本語の発音を中心とした歌唱スキルの習得実践、全体及び個別指導										
第4回	理論的な歌唱表現のトレーニング③ 主に音程・強弱・操作・日本語の発音を中心とした歌唱スキルの習得実践、全体及び個別指導										
第5回	理論的な歌唱表現のトレーニング④ 主に音程・強弱・操作・日本語の発音を中心とした歌唱スキルの習得実践、全体及び個別指導										

2022年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
ヴォーカルⅢ	
第6回	リズムのトレーニング① 主に歌唱におけるリズムを中心とした習得実践、全体及び個別指導
第7回	リズムのトレーニング② 主に歌唱におけるリズムを中心とした習得実践、全体及び個別指導
第8回	リズムのトレーニング③ 主に歌唱におけるリズムを中心とした習得実践、全体及び個別指導
第9回	ハーモニーの基礎トレーニング① 主に歌唱におけるハーモニーを中心とした習得実践、全体及び個別指導
第10回	ハーモニーの基礎トレーニング② 主に歌唱におけるハーモニーを中心とした習得実践、全体及び個別指導
第11回	ハーモニーの基礎トレーニング③ 主に歌唱におけるハーモニーを中心とした習得実践、全体及び個別指導
第12回	さまざまな歌唱スタイル① さまざまな歌唱スタイルの習得実践、全体及び個別指導
第13回	さまざまな歌唱スタイル② さまざまな歌唱スタイルの習得実践、全体及び個別指導
第14回	さまざまな歌唱スタイル③ さまざまな歌唱スタイルの習得実践、全体及び個別指導
第15回	学年末試験に向けた練習① 学年末試験の課題提示と実践練習、全体及び個別指導
第16回	学年末試験に向けた練習② 学年末試験の課題提示と実践練習、全体及び個別指導
第17回	学年末試験に向けた練習③ 学年末試験の課題提示と実践練習、全体及び個別指導
第18回	学年末試験に向けた練習④ 学年末試験の課題提示と実践練習、全体及び個別指導
第19回	学年末テストと反省① 学期末テストの実施と個別指導、並びに今後の課題
第20回	学年末テストと反省② 学期末テストの実施と個別指導、並びに今後の課題